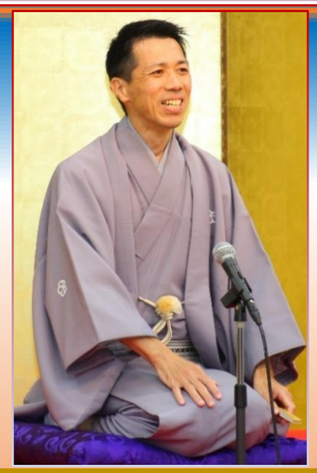
小奴可の里だより

令和8年11月19日 375号 インスタ FB
小奴可の里自治振興区
庄原市東城町内堀1100−1
電話・ファクシミリ 5−0057



小奴可の里自治振興区から
11月29日行事のご案内
午前10時 カラオケ交流会
会場 小奴可自治振興センター（内堀）
〜歌って健康に・観覧もどうぞ 入場無料
お昼時間・軽食販売、ミニ喫茶コーナー

ふれあい のどじまん
東城町自治振興区連絡協議会スペシャルステージ
ふれあい東城まつり・10月18日

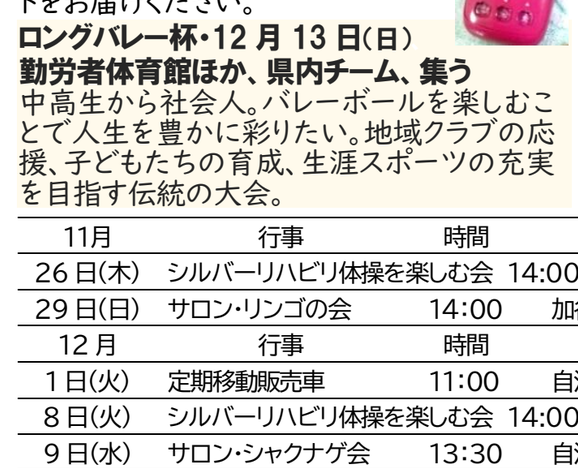


なんと11月29日・同日開催
林家ひろ木落語会
午後2時から同じ会場で入場無料（敬称略）

ふれあいのどじまんご出演のみなさん・自治振興区・お名前

帝釈 横山 利昭 さん	八幡 児玉 執 さん	八幡川上 和丸 さん	久代 遠藤 康治 さん
東城 松浦 裕二 さん	田森 名越かおり さん	帝釈東城町自治振興区連合協議会長 表 良則 さん	東城 寺西 義雄 さん
ご紹介させていただきます	小奴可の里 松尾 靖浩 さん		

市役所の住民説明会
12月7日・東城支所・・・11月発表の芸備線再構築方針の骨子案説明会
日時:12月7日(月)18:30から
会場:市役所東城支所 3階 大会議室



西城市民病院巡回診療
11月 25 日
12月 2 日、9 日、16 日、23 日、30日
14:50 研修センター（小奴可）
15:40 自治振興センター（内堀）
保険証、薬手帳、診察券もお忘れなく。
インフルエンザ予防接種予約は ・・・
0824−82−2611（西城市民病院）まで。

散歩でほろか・ゴール近づく



もうすぐゴール。記録票とアンケートをお届けください。

ロングバレー杯・12 月 13 日(日)
勤労者体育館ほか、県内チーム、集う
中高生から社会人。バレーボールを楽しむことで人生を豊かに彩りたい。地域クラブの応援、子どもたちの育成、生涯スポーツの充実を目指す伝統の大会。

乗ったら・ほろか
芸備線 乗ったら・ほろか ♫あやとぅーやー
JR 鉄道運賃の一部相当分を「ほろか・なみか」でお贈りします（上限、路線、感想メモなど条件あり）。通勤通学も対象。申込はお電話で。当地域対象。

そば打ち教室・打ちたて試食付



恒例そば打ち教室、打ち立てを持ち帰りできます。さらに試食も。・日時:12月6日(日)
①10時〜
②13時30分〜
各 2 時間
・会場:研修センター（小奴可）
・講師:横山哲美さん
前田小夜子さん
・参加費:一人700円、
・準備物:エプロン、三角巾など
・申込: 11月27日までに事務局へ

・・小奴可の里防犯標語・・
おかしいぞ かけてきたのに この電話
「①を押せ」とか こりゃサギじゃろう

読者プレゼント 小奴可りんご 袋入り・15名に
当選番号
1・22・47・68・81・124・133・171・202・257・289・339・375・701・830。当たったら事務局にご連絡ください。引換は 12月 1 日まで。

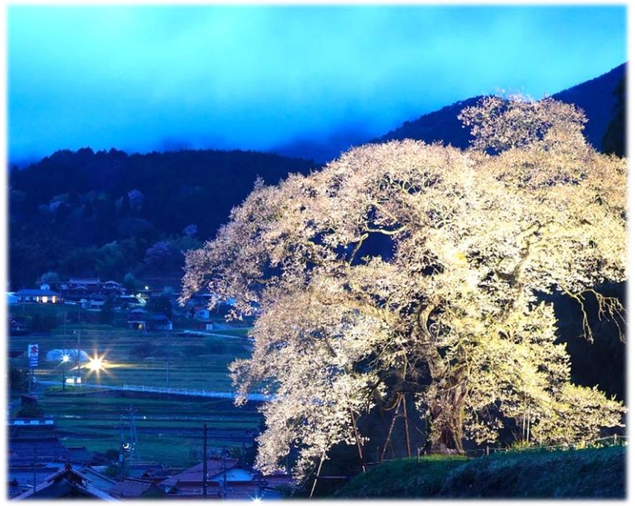


11月	行事	時間	会場	メモ
26 日(木)	シルバーリハビリ体操を楽しむ会	14:00	研修センター(小奴可)	第2火曜・第4木曜
29 日(日)	サロン・リンゴの会	14:00	加谷集会所	移動販売車 14 時
12 月	行事	時間	会場	メモ
1 日(火)	定期移動販売車	11:00	自治振興センター(内堀)	第1火曜・第3火曜
8 日(火)	シルバーリハビリ体操を楽しむ会	14:00	研修センター(小奴可)	第2火曜・第4木曜
9 日(水)	サロン・シャクナゲ会	13:30	自治振興センター(内堀)	第2水曜
11 日(金)	シルバーリハビリ体操	14:00	自治振興センター(内堀)	第2金曜・第4火曜
毎週水曜	3B体操	10:00	自治振興センター(内堀)	より健康に！より幸せに！
毎週水曜	未来塾・小学生	15:00	小奴可こども園、算数・月会費500円、授業中は私語ナシです	
毎週水曜	西城市民病院巡回診療	14:50 15:40	研修センター(小奴可) 自治振興センター(内堀)	保険証、お薬手帳、診察券も一緒に
第 2、第 4 の木曜	3B体操ハニーアップル	14:00〜	自治振興センター(内堀)	ハニーアップル再開！

「かいじゅうたちのいるところ」

1年 かとう そうま

ぼくはかいじゅうたちのほんをよみました。マックスは、かいじゅうたちがいるところにぼうけんにいって、さみしくなって、いえにかえると、あたたかいごはんがおいてあるというおはなしです。ぼくもマックスとおなじで、いえがすきです。おにいちゃんがすきで、おとうとがすきだからです。おとうさん、おかあさんもいろんなところにつれていってくれるからだいすきです。



「カレーじごくりょこう」

2年 うえ ここは

ひょうしのえが、おもしろかったのと、カレーじごくは、どんなところかなと思ったから、このえ本をえらびました。カレーに入った野さいを、ポイポイなげるみちひとくんが、カレーにすいこまれて、じごくのえんまさまからばつをうけるはなしです。みちひとくんが、えんまさまに、「このおおバカもんがあ！」と、いわれたのがおもしろかったです。

わたしなら、すききらいせずに、たべるのになーと思いました。



「ぐりとぐらのーねんかん」

3年 森下 勝景

ぼくが読んだ本は、『ぐりとぐらのーねんかん』です。ぼくがこの本を選んだりゆうは、ぐりとぐらが好きだから読みました。ー月からー2月、さいごの時に思ったことは、ー0月くらいから楽しいことをして、さいごに、みんなと楽しいクリスマスにしたらいい。またー月から楽しくしたらずっと楽しくみんなとすごせると思う。

ぼくはこの本を読んで、みんなとけんかしないで、なかよくしていること。なかよしがいいな。ぼくもけんかをしない。ともだちとなかよくしたいと思います。



「ゆうれいのつぼ」

3年 森たき ゆい

わたしは、『ゆうれいのつぼ』というお話を読みました。この本を読んだきっかけは、前に、同じ、きつねのかぎやシリーズの本を読んだからです。いちばん心に残ったのは、ねこの女の人がお礼をしに来て、こばんを渡すところです。女の人は本当はゆうれいでした。カギがなかなか開かないときに、キツネのかぎやさんにむかって、「開けないと、とりころすぞ！」、と言っていたので、こわい人だと思いました。



「シップ船長とうみぼうず」

6年 藤原 唯愛

わたしがこの本を選んだ理由は、海が好きだからです。表紙がとっても楽しそうな感じだったので、どんなお話か気になりました。このお話は、シップ船長と海坊主が会うお話です。そして、わたしがこの本を読もうと思った理由は、図書室の先生から「これ面白いよ」と言われて読むことにしました。この本の中で一番心に残ったのは、シップ船長が、うみぼうずをチャチャ号に乗せてあげたところです。わたしは、このとき、シップ船長は、いっしょに行こうと思う優しい心の人だったのだと思います。その優しい気持ちでわたしの心も暖かくなりました。読むと、この本から、優しさや楽しさが伝わります。わたしも優しい心で毎日を過ごしたいです。ぜひ読んでみてください。



戦争を知らない私たちにできること

中学三年 柳楽 芽衣

私は、『ある晴れた夏の朝』を読んで、戦争や原爆について、ただ、「怖い」、「悲しい」と感じるだけではなく、自分自身で考えることが大切だと思いました。

この作品では、原爆について賛成、反対、それぞれの立場から意見が出されます。登場人物たちは、自分と違う意見に対しても、相手の話を聞きながら議論を続けます。私はその姿を読んで、意見が違うことは悪いことではなく、お互いの考えを知ることで自分の考えを深めることができるのだと気づきました。

特に印象に残ったのは、原爆を経験してない世代の人たちが、過去の出来事について真剣に考えているところです。戦争や原爆は私たちにとって遠い昔の出来事のように感じます。しかし、広島で起こったことを忘れず、なぜ戦争が起きたのか、平和とは何かを考え続けることが、今を生きる私たちの役割だと思いました。

この本を読んで、平和は誰かが与えてくれるものではなく、一人ひとりが考え、行動することで守っていくものだと感じました。これからも過去の出来事から目をそらさず、自分にできることを考えていきたいです

